

平成 18 年 11 月
大洋薬品工業株式会社
研究開発部

粉碎物の安定性評価

品目：ナチルジン錠 2mg

検体：350601

検体	性状	定量 ^{注1)} (%)
試験開始時	白色の粉末であった。	—
25℃ 75%RH 遮光開放 2 週間	白色の粉末であった。	93.8
25℃ 75%RH 遮光開放 4 週間	白色の粉末であった。	93.2

注 1) 試験開始時を 100 とした残存率で示した。

結論

粉碎物の吸湿により，含有率の低下が認められた。本品を粉碎後は，できるだけ速やかに使用すべきと考える。ただし，本品を粉碎することは適した使用方法ではない。